



HAL
open science

Moodle

Michiko Nagata

► **To cite this version:**

Michiko Nagata. Moodle . Lettre de l'Association de Enseignants de Japonais en France numéro 69, 2013. hal-02568447

HAL Id: hal-02568447

<https://hal.science/hal-02568447>

Submitted on 9 May 2020

HAL is a multi-disciplinary open access archive for the deposit and dissemination of scientific research documents, whether they are published or not. The documents may come from teaching and research institutions in France or abroad, or from public or private research centers.

L'archive ouverte pluridisciplinaire **HAL**, est destinée au dépôt et à la diffusion de documents scientifiques de niveau recherche, publiés ou non, émanant des établissements d'enseignement et de recherche français ou étrangers, des laboratoires publics ou privés.

Moodle を使った作文の授業

永田道子

はじめに

グルノーブル・スタンダール大学での、2年目の学習者の moodle を使った作文の授業を紹介したい。試行錯誤しながら取り組んだ授業を振り返るという視点も含めて紹介できたらと思う。作文の授業を担当すると分かった当初、今日の情報社会の状況を考えれば電子媒体上での作文、やりとり能力は必須ではないか、また学生と教師とのやりとりに終始しがちな作文の授業をクラスの協働学習として構築できないだろうか、と考えたことから Moodle 上でブログの作成、コメントのやりとりをする計画をたてた。はじめは、交流基金の Can-do のサイトの A2 レベルを参考に「お気に入りの物（プレゼントなど）の紹介」「今年一番悲しかったこと、嬉しかったこと」などをテーマにブログを作成し、コメントをしあうという計画だった。しかし学生からの反応は「ブログなんてやってない、興味ない」というもので、私自身ブログを書いていないし、ブログの明確な目的が見いだせず、急きょテーマを機能がはっきりしたものに変更したという経緯がある。また、誰に向けて書くのかというのも作文の大切な要素だが、クラスメイトだからといって、特別親しいわけでもなく、日本語を学ぶために集まった顔見知り程度の学生同士で、私生活をテーマにブログのやり取りを強制するというのは難しいかもしれないと感じた。また、ベルギー日本語教師会主催で行われた奥村先生の勉強会<「書くこと」を考えるーCan-do を意識した実践ー>からもいろいろと示唆を受け、moodle の授業計画を練り直した。

授業の概要

上記の経緯を経て、moodle 上のテーマは作文：①お礼のメール、やり取り：②募集広告、③募集広告への返事の3つに変更した。ある程度、日本語での作文に慣れた1学期の最後から3回の授業を Moodle 上の作文の授業にあてた。1学期を通しての授業の目標は、1.よく構成されたわかりやすい文章が書ける、2.ある程度長い文章（400字程度）が書ける、3.（一つのパラグラフに）一つのテーマを掘り下げて書ける、の3つである。毎回、書く前に考えることとして、書く目的は何か、誰に向けて書くのか、それらをふまえて何を書くのかを熟考することを確認した。最初の1時間で、例文を読んで構成の仕方を確認し、1. プラン(esquisse)→2. 下書き(brouillon)→3. 推敲(élaboration)→4. チェック(vérification)→5. 清書(finition)→6. チェック(vérification)→7. 提出(remise)以上の順で書き進めるように指示をだした。5~7の段階は家での宿題とした。また、学生に評価の基準を以下のように示した。

Grille d'évaluation

- Exactitude grammaticale : temps, etc
- Exactitude orthographique, expression, lexique
- Adéquation au contexte
- Accomplissement des tâches (objectifs)
- Point de vue du lecteur
(facilité de compréhension, objectif, fonction)

Moodle の授業 1 回目－作文①お礼のメール－

授業の目標は、コンピュータ上で日本語を書ける。日本語でメールが書ける。そしてタスクは、お世話になった人にお礼のメールを書くことと設定した。

メールの書き方

The diagram shows an email template with six numbered callouts pointing to specific parts of the text:

- ①相手(あいて)の名前: Points to the recipient's name "あきらさん".
- ②はじめのあいさつ 気候(きこう)・天気・季節(きせつ)そして ③相手の様子(ようす)についてたずねる: Points to the opening sentence "寒(さむ)くなりましたが、お元気ですか。".
- ④お礼(れい)について書く: Points to the paragraph about the trip "先日(せんじつ)は京都を案内(あんない)してくれて、どうもありがとうございました。".
- ⑤むすびの言葉: Points to the closing sentence "これからだんだん寒くなりますが、体に気をつけてください。".
- ⑥名前: Points to the sender's name "マリーデュボン".

まず、Windows と macintosh での日本語入力の仕方を指導した。(ほとんどの学生がすでに分かっていた)そして、以上のように例文を読んでメールの文章構成の仕方を分析し、その後確認した。残りの時間は、作文の構想、下書きの実習にあて、moodle への書き込みは家での宿題とした。

作文の「自然さ」の重要さとは

学生の記入例：作文テーマ①お礼のメール

①

大切な思い出

作者: 1716 2011/12/2 13:09

陽子さん

まだまだ寒さがつづいています、お元気ですか。
先日は大阪のお宅に泊めてもらって、どうもありがとうございました。
大阪の名物を食べられて、とてもおいしかったです。もう一度たこやきやおこのみやきが食べたいです。そして、一緒に大阪の街を見物をしました。梅田はとても素晴らしい街です。沢山物をしに行きます。たとえばカラオケで歌ってショッピングをします。
私はいっぱい写真を撮れました。この写真を見ながら旅行を思い出しました。とても楽しかったです。大変なお世話になりました。
これから、空に願って「雪を下さい」と言っています。日本で雪がありますか。景色は白くなりましたか。雪を降って、もう一度陽子さんに会いたいです。
陽子さんはグルノーブルに行けば、私に言ってください。嬉しいです。では、お体に気をつけて。お返事お待ちしております。

エバ

②

お礼

作者: 1692 2011/12/8 15:25

たかしさん

雪の季節になりました。風邪をひいていませんか。
先日はJLPTのN4を手伝ってくれてどうもありがとうございました。
JLPTのN4は私にとっても難しいのでちょっとこわかったです。試験をてっきりらぐだいと思いました。でもたかしさんのおかげで、試験をゴウかくできると思います。漢字をふくしゅうして、文法をちゃんと勉強していました。ちょっと複雑でしたが今分かります。色々な物を教えてくれましたね。たかしさんと勉強することはとても楽しくて面白かったですよ。もう一回たかしさんと勉強したいです。
もし今度フランス語で何かを分からねければ私にメールを送ってくださいね！
いつかあいましょうね。ぜひグルノーブルに来てください。わたしは案内できますよ！
今からだんだん寒くなりますね。たかしさんも家族も気をつけてください。

エリス

③

吉田先生に習ったことを

作者: 1217 2011/12/12 9:03

吉田先生

地震があつてとても心配をしました。ご家族は元気ですか。桜もう見えますか。いい天気になりましたね。大学で友達とピクニックをしていますか。
先月東京でいろいろな所に連れてくれてありがとうございました。
新宿に行ったのはいっまいバーといざかやで遊んで楽しかったです。そして、レストランで日本料理が食べられて美味しくて嬉しかったです。
きのうフランスに住んでいる日本人の友達の家で天ぷらうどんを食べながら日本にいるみたいと思いました。それに吉田先生のお陰で日本語が上手になって喜んでます。フランスに来たらフランス料理を食べさせて上げますよ。
これから日本はちょっと危なくなりましたが、とりあえず気をつけてくださいね。
6月にまた日本に来ますから、吉田先生に会える日を楽しみにしています。妹さんや親さんにもよろしくおつたえください。

メノウアル

④

楽しい旅行ありがとう

作者: 1711 2011/12/5 15:42

ロラさんへ

お元気ですか。パリに雨がふっていますから私があげるかさは便利でしょう。先週はパリをあんないして、どうもありがとうございました。

おかげさま、私(は)パリの有名な建物が見られて、とてもうれしかったで、エッフェル塔やルブルの美術館やチャンゼリゼ(は)いんしょうできずばらしかったです。そしてインドの料理のレストランへ行きました。インドの料理をしりませんでした。とてもおいしいで、さいこの日のパーティー(は)とても楽しかったで、ほんとうにありがとうございました。

昨日は家族とロラさんがくれたおみやげと私たちとった写真を見て、そのりっば旅行をと思い出しました。今回の旅行でほんとうに色々とお世話になりました。

グルノーブルへ来たたら電話をしてきて、キムさんやサシャさんとラクレットを食べたり、スキーをしたりしましょう。いいですよ。手紙をおくて「お元気だ」と言ってください。

ベリン

手伝ってくれてありがとうございます。

作者: 1693 2011/12/1 14:31

ルカさん

もう十二月になりました。間もなくクリスマスので、とてもうれしいです！あなたは元気ですか。
先月の夜の晩ご飯を作ってくれて、どうもありがとうございました。
友達によるとルカさん作ったおにぎりやなべはおいしいそうでした。そして、私は料理があまり上手ではありませんが、ルカさんの勧告のために、作ることはおもしろくて楽しくなって、できましたよ。お陰様で、あの夜はとてもにぎやかで、食べながら、みんなはいっしょに話しました。
ルカさんと作ることはよかったですから、もしびまだったら、いっしょにクリスマス食事を作りませんか。ルカさんの家族はイギリスで住んでいますけど、家に、友達といっしょに食べましょう。ですから、一人ではありませんよ。今回は、鶏肉やクリスマスプーシュをつくりましょう。
それから、フェニさんやドリンさんを誘いましょう。みんなでよく遊べます。それも、雪がふたかもいれませんが、よかったら公園では雪だるまをしましょう。
じゃあ、よかったら、来週、図書館でいっしょに勉強しよう。アンさんによろしくおつたえください。

ベレニス

メールの感謝

作者:1712 2011/12/11 17:05

マリーさん

寒くなってきましたが、お元気ですか。
フランスで今年は寒い秋です。モーリシャスの秋はどうですか。

昨日はおみやげもおくってくれて、私の家族とチョコレートをぜんぶ食べました。ほんとうにおいしかったです。どうもありがとうございました。
先夏休みの写真も送ってくれました。ほんとうにありがとうございました。
モーリシャスはとてもきれいな島です。この休みはあなたと楽しかったです。
おかげですばらしい海びんが見られて、きれいな景色でした。
そして、おいしいクレオールの料理を作ってくれて、ほんとうにありがとうございました。
インドサリについてを買ってくれて、来年の夏休みに、その服を絶対にぎります。色々ありがとう。
今回の旅行ではほんとうにいろいろお世話になりました。
これからだんだん寒くなりますが、体に気をつけてくださいね。
いつかマリーさんいらっしゃってください。

・ジュリ

20名の登録者の内、16名が moodle にお礼のメールを書きこんだ。多くの学生は、家に招待してくれたことや、街を案内してくれた事へのお礼をテーマに書いていた。他には、②の例のように、日本語の勉強を手伝ってくれたことのお礼を書いた例も数例あった。メールの送信相手として、日本人の友人を選択した学生が多かったが、③の例のように日本語の先生にあてたメールの例もあった。また、④の例のように、フランス人やイギリス人あてと思われるメールも3例ほどあった。学生の作文のタイプとして、①②③のように実際の体験を基にタスクに取り組んだと考えられる例、もしくはタスクが要求する日本語を使う場面をシミュレーションして書いたと考えられる例が多かった。そして、④の例のように少数派であるが「お礼のメール」を書くという目的は達成しているが、誰に対して書くのかを考えた時に果たして日本語で書くことが要求されるのだろうかと考えさせられる例があった。(外国人同志の日本語のコミュニティーがあるという事は考えられるが)日本語でお礼を書きというテーマは、日本人と接触のない学生にとって状況を想像しづらく、日本語でコミュニケーションすることに強い動機をもたない学生にはハードルの高い課題だったのかもしれない。①～③に見られるような、作文を書く際の「自然な」やりとりへ志向が言語能力の向上に関連しているのかということに関心を持った。

行動中心主義をどう授業に組み込むのか？

CEFR では行動中心主義を指針とし、学習者を社会的なタスクを遂行する中でコミュニケーション言語能力を磨く社会的な存在であると位置づけている。教師としては、将来学習者が社会の中で日本語を使ってコミュニケーションする状況を想定してタスクを設定し、コミュニケーション言語能力を駆使しながら日本語を身に付けていくことを求めるが、教室環境にいる学習者にとっては、④のように社会での使用の想定よりも、文法的に正しい文を書いて、いい点数をとる事が短期目標であり、社会的に求められる行動なのだと考えさせられる例がいくつかあった。また、授業で取り扱った「お礼のメール」の例文は、感謝の授受表現「～してくれる」を意識して使ったが、学習者はタスク遂行のみならず、当然ながら言語形式への注意も要求される。作文の授業で、CEFR がいう社会的行動の遂行を(教室内で)シミュレーションしながらコミュニケーション言語能力を学んでいくという学習指針と、学習者に作文を書く際に重要だと考えられる要素(構成、目的の明確さ、相手への配慮)、また文法的正確さや言語形式への注意を向けさせることをどう両立させるのか、どう組み込んで授業をしていけばいいのかが、新たな疑問となり課題となった。

Moodle の授業 2 回目と 3 回目—やりとりテーマ②募集広告③広告への返事

2 回目と 3 回目のタスクは「スポーツチームのメンバー募集の広告文などをブログに書くことができる、広告文への返信を書くことができる」とした。

授業のはじめに、学期目標の一つである「わかりやすい文章を書く」を目標に、まず接続表現の練習問題に取り組んだ。その後、募集広告の文章構成例について皆で考え、以下の例文の構成を分析した。

募集広告の書き方

みなさん、こんにちは

寒(さむ)なくなってきましたが、お元気ですか。

東日本大学一年の岡本淳(おかもと じゅん)です。グルノーブルに9月から一年間留学(りゅうがく)しています。

私は日本で大学の野球部(やきゅうぶ)に入っています。野球(やきゅう)は日本でとても人気(にんき)のスポーツです。チームワークが大切(たいせつ)などとおもしろいスポーツですよ。

それで、グルノーブルでも野球(やきゅう)をしたいので、メンバーを募集(ぼしゅう)します。

野球(やきゅう)に興味(きょうみ)がある人はぜひメールをください。

それから、どこか野球(やきゅう)の道具(どうぐ)を借(か)りられるところがあったら、ぜひ教(おし)えてください。

それでは、連絡(れんらく)を待っています

岡本淳

①相手(あいて)の名前、よびかけ

②はじめのあいさつ
気候(きこう)・天気(てんき)・季節(きせつ)そして

③相手の様子(ようす)についてだずねる。自己紹介。

④募集(ぼしゅう)の内容(ないよう)についてかく

⑤むすびのことば

⑥なまえ

募集広告への返事の書き方

Re: 野球部メンバー募集

岡本さん、こんにちは。ダニエル・マルタンと申(もう)します。

Moodleで野球部(やきゅうぶ)メンバー募集(ぼしゅう)の広告(こうこく)をみました。

Permalien
<http://moodle.grenet.fr/stendhal/blog/index.php?postid=90>

わたしはスタンダール大学日本語科の学生です。

日本の大学に留学(りゅうがく)したとき、ともだちと東京ドームに野球を見に行(い)ったことがあります。イチローという素晴らしい選手(せんしゅ)のプレーを見て、すっかりファンになりました。

それで、わたしもずっとまえから野球をしてみたいと思っていました。初心者(しょしんしゃ)ですが、ぜひ野球部のメンバーに入れてください。

> 野球(やきゅう)の道具(どうぐ)を借(か)りられるところがあったら、ぜひ教(おし)えてください。

それから、野球の道具はスポーツ店で借りられるとおもいます。道具が借りられる店を探(さが)してみますね。

それでは、
ダニエル・マルタン

テーマの「身近さ」の重要度

学生の記入例：やり取り a. 募集広告、b. 募集広告への返事

①a

フランスの家に住みましょう！

作者: 1685 2011/12/7 20:30

みなさん、こんにちは。

寒くなってきました、お元気ですか。

私はフランスでグルノーブルのスタンダルの大学で日本語と英語を勉強していますが、ここで日本人が少いから、日本語を話すことがちょっとむずかしいです。

それで、私の家に日本の学生を呼んだいです。

私は小さい町で住んで、大きいにわとプールがありますから、住むことにとでもかいてきます。グルノーブルまでバスで40分間ですから、ちょっとちょうぎですね。でも、日本人に小さいフランスの町で住むことがとてもおもしろいと思います。

私は私の来賓にグルノーブルやフランスの料理や有名な場所を見せられますから、ぜんフランスの文化をしりますね！

私と住むことに興味がある人はぜひメールをください！

それでは、連絡をまっています。

ジョアン

②a

日本の切手の募集広告

作者: 1692 2011/12/8 17:05

みなさん、こんにちは。

だんだんさむくなりましたが、お元気ですか。

スタンダル大学の一年の [] エリスです。去年の9月から日本語を勉強しています。

私は、子供のときからめずらしい切手をしょうしょうしています。切手は私にとでも大切ですが、フランスの切手だけがあります。日本の文化にきょうみがあるので、日本の切手もさがしています。しかしフランスから日本の切手をしょうとくすることは難しいです。だから日本の切手にきょうみがある日本人と話したいです。(まうちが欲しいです。ぜひメールをください。さらに、日本人と話すことは言語の学ぶためにとでも大切です。

そして、もし誰か日本の切手を販売したら、メールを送ってください。私は本当に見つげたいと思います。

それで、れんらくを待っています。

[] エリス

b

日本の切って募集

作者: 1679 2011/12/9 17:14

エリスさん、こんにちは。 [] コリタと申します。

Moodleで日本の切手の募集の広告を見ました。

Permalien <http://moodle.grenet.fr/stendhal/blog/index.php?postid=80>.

私はアヌシー大学の一年学生で、日本語も勉強しています。私も日本の文化が好きですから色々な日本の物があります。去年から日本人と文通しています。だから日本の切手がたくさんあります。でもどれのめずらしい切手が分かりませんではもしかした

だです。

しかしフランス人ですから日本語をちょっと話すことができます。日本語が上手になりたいなら、私の日本の友達に謝けます。

それからクリスマスの休みに私はグルノーブルへ行きます。いつ会ったいですか。私の電話番号は 06 81 87 72 72それから私に電話してください。

それでは、

[] コリタ

③a

募集広告

作者: 1721 2011/12/4 11:44

皆さん、こんにちは

もうすぐ雪が降るでしょう、お元気ですか、勉強も大丈夫ですか。

私はグルノーブル大学文学一年の [] 遙です。去年からグルノーブルで日本語を勉強しています。

そして、私は約五年前からコスプレをしています。コスプレは今日日本でや中国でや、もじろんフランスでも大人気です。毎年七月ごろ、パリにはジャパンエキスポがあって、たくさんコスプレや漫画が好きな人はジャパンエキスポへ行きます。

それで、私は休みの時、グルノーブルでも同じコスプレが好きな人と一緒に写真を撮ったり、交流をしたりしたいです。もしあなたたちもコスプレに興味があったら、ぜひメールをください。

それから、写真を撮ることやアクセサリなどを作ることが上手な人も、ぜひ私と連絡してください。

それでは、連絡を待っています。

[] 遙

③b

RE: 募集広告

作者: 1685 2011/12/11 16:29

RE: 募集広告

■ 様さん、こんにちは。ジョアン ■ と申します。

Moodleで募集広告募集の広告を見ました。

Permalien <http://moodle.grenet.fr/stendhal/blog/index.php?postid=64>

私はスタンダル大学日本語科の学生です。

私も日本の文化が好きですから、何回もジャパンエキスポへ行ったこと画あります。そこにはコスプレがたくさんあって、私の友達もコスプレをしてから、今私もコスプレをすることが大好きです。

それで、グルノーブルに住んでいますから、■ 様と写真を撮ることと交流をすることがほしいですね。

それから、もし私に会うなら、メールを書いてください。

それでは、

ジョアン ■

④a

漢字部

作者: 1699 2011/12/9 11:09

皆さん、こんにちは

そろそろグルノーブルで雪が降るでしょうが、お元気ですか。

スタンダルと言う大学の一年生です。サラ・ ■ と言います。

日本語の学生なので、漢字は大興味なんです。多くて習うことは大変ですが、漢字の勉強はとても楽しいと思います。漢字を全部覚えることはちょっとゲームみたいじゃないですか。たしかに、たいていは日本語を勉強する人はあまり漢字が好きじゃないですけど、漢字が大好きな人も沢山いると思います。それから日本人にも、漢字の勉強は面白いでしょう。さらに、それは有益な生活でフランス人の学生を手伝いながら、彼らと友達になるの機会でしょう。

その為に、漢字部が立ちたいと思います。フランス人も日本人も私の部に入りませんか。もし入りたかったら、ぜひ連絡してください。そして、もし特別なテーマがあったら、教えて下さい。

楽しみながら、漢字を勉強しましょう。よろしくお願ひします。

サラ ■

④b

漢字部メンバー募集の件について

作者: 1689 2011/12/11 21:08

サラさん、今日は！スタンダル大学でサラさんと同じ学科の ■ シルヴェンと申します。Moodleで漢字部のメンバー募集の広告を見ました。

<http://moodle.grenet.fr/stendhal/blog/index.php?postid=90>

大学に入ってからサラさんに何度もお会いしましたが、サラさんが漢字部を作るつもりだとは知りませんでした。もしよろしければ、ぜひ漢字部に参加したいと思います。僕も数年前から漢字に興味を持っています。日本語と中国語を勉強して、毎日新しい字を習うのは本当に楽しいです。

個人的には、伝統的な漢字や漢字の歴史などに特に興味があります。漢字に関しては、個人的には、伝統的な漢字や漢字の歴史などに特に興味があります。漢字に関しては、個人的には、伝統的な漢字や漢字の歴史などに特に興味があります。漢字に関しては、個人的には、伝統的な漢字や漢字の歴史などに特に興味があります。

それでは、

■ シルヴェン

20名中17名が広告を書き、16名が広告への返事を書いた。募集広告とその返事でのタスクではお礼のメールで感じた、「誰に対して書くのか」への不自然さを感じる事がなかった。②aの学生は切手に興味を持つ日本人へ対して広告を出しているが、bの返事にあるように日本人と文通をしているから日本の切手があるという非常におもしろいやりとりが見られる。③の学生はコスプレ仲間の募集広告を書いているが、お礼のメールに比べて学生自身が興味を持っていることをテーマにしているせいか、生き生きとしたより自然なやりとりが見られるように感じた。④の例のように、「大学に入ってからサラさんに何度もお会いしましたが、サラさんが漢字部を作るつもりだとは知りませんでした。」とシミュレーションというより真のやりとりが見えるように見える。テーマとしては、やはり学習者に身近なテーマを選ぶという事が、文の機能がはっきりしているという事以上に大切であると感じた。

フィードバックをどうするか

ただやはりここでも、学習者が社会的なタスクを遂行しながらコミュニケーション言語能力を学んでいくという指針と、実際の授業の進め方との困難さを感じる事があった。例えば、フィードバックをどうするかという点である。せつかくの学習者同志のやりとりに、フォーラム上で直接訂正を加える事に抵抗を感じて、結局紙媒体で訂正をしたのだが、事前の準備不足もあり moodle の機能を十分に生かせなかったのではないかと感じた。また、学習者は他の学習者の作文中のエラーを認識しているのかも気になるところだ。学期のはじめにペアリーディングで評価基準を参照しながら、どう訂正したらいいか取り組んだことがあるのだが、中々難しかった。不完全な日本語を同じレベルの日本語学習者がどう読むのかというのも興味を持った点である。それから例えば①a の学生は日本人の学生に対して、ホームステイの提案をしているが、日本人学生を対象にしているせいか、返事がなかったという事が少々気になった。より「自然な」やりとりを目指すのであれば、日本人の留学生に moodle に参加してもらうことも考えたのだが、正式に学部に登録し大学のメールアドレスをもった学生しか moodle に登録できないという制限もあり、該当する学生が中々みつからなかったという問題がある。

おわりに

Moodle の授業を通して、一番感じた成果はクラスのコミュニケーションの向上である。ペアリーディングでお互いの作文にコメントし合うというのは、よく知っている学生同士以外は、中々困難であったが、moodle 上のやりとりにおいては、仲が良い、知り合いであるという要素にとらわれず、学習者は自身の興味のある募集広告に返事を書いている。Moodle 上では、他の学習者と向き合う際の心理的抵抗が軽減されるのではないかと感じた。またお礼や募集広告の内容も興味深いものが多く、学習者がより意欲的に取り組んでいるように感じた。Moodle は学習者がそれぞれ相互作用することにより新しい知識を構成するという社会的構成主義的教育観に基づいて開発されたものであるが、学習者が他の学習者とやりとりを通して学習していくことの成果を実感した授業だった。同時に、作文技能や文法的正確さの向上のため、そして有効なフィードバックのため Moodle 上でできることは何だろうか、まだまだ熟考の余地のある興味深い学習ツールであると思った。